

・都市計画マスタープラン（都市マス）の 進捗管理について

都市計画課

都市マスの性質から考える進捗管理の方向性・目的

①単年度の進捗管理と中期的な評価の区別

・都市マスは、20年後の都市の姿を展望した10年間の計画であり、施策実施のアウトカム（効果・成果）を単年度で評価することは難しい。単年度ではアウトプット（計画記載の方針に向かって施策が実施できているか）を管理・推進し、アウトカム（効果・成果）の評価は、中間総括時、次期計画改定時に行う。

②横断的な視点による個別計画の進捗管理との差別化

・都市マスは、関連計画が多く、また上位計画としてそれら個別の計画を包含した計画である。都市マスの視点で各事業を「つなぐ」意識で進捗管理ができるよう、庁内でより力を入れて実施していく課題・方向性の抽出をしていく。

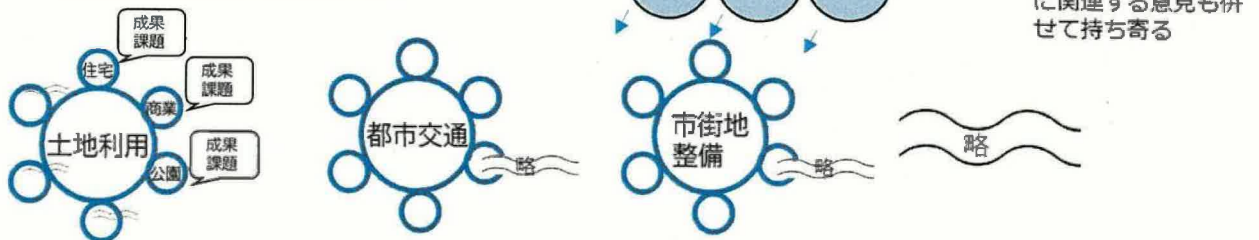
※参考資料：事務事業シート、分科会資料（住宅政策分科会、公園緑地分科会、交通政策分科会）

③上位計画である都市マスの意識付け

・進捗管理を事業所管課が分野別庁内会議を中心に毎年度実施、外部評価として分科会に示すことで、職員が上位計画である都市マスを意識した個々の事務事業の実施を行えるようにする。（前計画期間は中間時に成果等の総括を実施したが、単年度の進捗管理は、総括に向けた指数等の暦年更新作業に留まっていた。）

単年度の進捗管理

STEP 1 分野別庁内会議



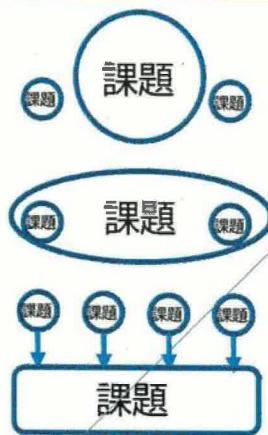
- ・分野別に都市マスの各項目の課題・成果をもち寄ったうえで、分野を進める上での主要課題・主要進捗（アウトプット）を協議（それぞれ一つを基本に）

協議内容

主要課題

- ・分野で一番比重の大きい課題
- ・分野の他の課題にも影響（またがり、横たわっている）
- ・分野の構造的な課題（個々の課題の奥、根っこ）

協議を通じ、より連携・注力すべき項目を確認



主要進捗

- ・主要なアウトプット

成果に対する共通して用いることのできる考え方の共有

報告

協議

STEP 2 都市計画分科会

分科会役割

- ・進捗確認（前年度の分科会で報告した課題に対する対応を含む）
- ・施策の推進に向けた助言（市の課題認識に対する見解を含む）
- ・中間時、次期計画策定時に向けた情報の蓄積（計画の変更の必要性など）

中期的評価

STEP 3 都市計画審議会（分科会に報告した上で）

- ・これまで実施してきた施策（アウトプット）と都市の変化などのアウトカム（効果・成果）を踏まえた総括
- ・社会情勢や主要課題等の状況を踏まえて、計画の修正の必要性などを諮る

中期スケジュール

R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14・R15
進捗管理 手法確認 分科会	進捗報告 〆6 分科会	進捗報告 〆7 分科会	進捗報告 〆8 分科会	要改中 性定間 などの 必総 括	進捗報告 〆10 分科会	進捗報告 〆11 分科会	進捗報告 〆12 分科会	次期計画 策定時 総括 分科会・審議会

土地利用の方針

主に鉄道駅周辺に医療、福祉、商業等の必要な都市機能が充実し、市内に住む人、市内で働く人及び市内を訪れる人にとって**快適で居心地が良く、にぎわいと活力あふれた都市空間の形成**を目指して、鉄道沿線ごとのまちの特性を生かしながら、きめ細やかな土地利用を誘導します。

また、公共建築物等は、その地域の住民だけでなく、市内に住む人、市内で働く人及び市内を訪れる人がつながり、にぎわいを生む交流の場であることから、その活用を促進します。

項目	進捗（アウトプット）	評価	課題・方向性	担当
住宅地	●都市機…歩いて暮らせる住宅地…ゆとりある住宅地	○	・市営住宅の余剰地売却の条件が民間での売買にも波及するよう施策の検討が必要である。	住宅政策課
専用住宅地	●周辺の…地域の拠点となる公共建築物…生活利便施設を誘導	○	・公園と図書館が地域の拠点となり、経済活動が活性化するように、周辺の商業施設に働きかける必要がある。	商業観光課
	・大井戸公園内に新図書館の設計を行った。	○	・公園と図書館が一体的に活用されるように周辺住民の意見を聞きながら設計を行う。	公共施設戦略担当
広域型商業・業務地	●交流の…都市機能の集積及び高度利用の促進	○	・令和9年度の用途地域の定時見直しに向けて取組を進める。	都市計画課
	●阪神尼…地域の周遊につながる観光地域づくり	○	・公園の利用実績や活用している人の属性などのデータを取り、今後の取組を検討する必要がある。	都市戦略推進担当
	●記載ルール（進捗（アウトプット））	○	・イベント前後におけるエリア内の賑わい	産業政策課
	●記載項目は代表的なものに留める	○	●記載ルール（課題）	
	●各項目で掲げていることに対して、何をしたら（アウトプット）を記載	△	・令和15年度の到達点を見定める中で、令和N年度の進捗について、自己評価を行い、想定した到達点に達していない場合△、達している場合○を記載。△の場合、不足している部分を課題として記載、○の場合は、令和N+1年度の方向性（次のステップ）を定着させる取組を検討する必要がある。	都市計画課
	●実行したことが無い場合は、「アウトプットなし」と記載	△		商業観光課
近隣型商業地	●交流の…土地利用の促進、商業施設、子育て施設等の立地を誘導	△		変 都市計画課
	●「アウトプットなし」の場合、令和16年度までに実施する計画がある場合は、その年度を後ろに記載。例：「アウトプットなし（令和10年予定）」	△	・周辺状況やニーズの把握ができていないため、現況調査を実施する必要がある。	商業観光課
住商複合地	●主要幹…鉄道駅から離れた商店街等への生活利便施設の誘導	△	・建物（店舗）所有者へのヒアリングが必要である。	都市計画課
	●商業施設…活力が低下した地域への改善方策の策定	△	・周辺状況やニーズの把握ができていないため、現況調査を実施する必要がある。	都市計画課
	●「アウトプットなし」で今後も実行しないものは、その理由を記載。例：「アウトプットなし（既実施内容の効果を検証中）」	△	・魅力向上に向け、周辺のステークホルダーへの働きかけが必要である。	都市戦略推進担当
	●「アウトプットなし」で課題があつて、進捗がなかったものは、その課題を右の課題欄に記載	△	・建物（店舗）所有者へのヒアリングが必要である。	商業観光課
工業保全地	●大規模…保全と都市型産業への転換	△	・施策を考える上での土地利用の転換状況について十分な調査が必要である。	都市計画課
	●企業立地方針の案を策定した。	○	・既存事業者の動向の把握を進める。	産業政策課
	●鉄道駅…大規模な土地利用転換が見込まれる場合の共存の誘導	○	・運用基準に基づき、住宅と工場が共存できるようにきめ細かな指導を行う。	都市計画課
	●緩衝緑地制度の運用基準を見直した。	○	・運用基準に基づき、住宅と工場が共存できるようにきめ細かな指導を行う。	開発指導課
住工複合地	●工場等…事業継続の推進。住工複合地の高さ制限等の住環境の向上	○	・地域の選定を基に、どのような制限までが既存の環境に適しているか検討していく。	都市計画課
	●住工共存の地域を目指すべく、工場関係者に対して、意見交換を行った。	△	・工場の撤退要因についての分析が必要。	産業政策課
	●実態調査が必要な地域の選定	○	・地域の選定を基に、事業者・住民の意向調査を進める。	都市計画課
臨海工業地	●現在の…基幹産業の強化、新産業の立地促進、インフラ強化	○	・低未利用地の企業誘致政策の検討が必要である。	産業政策課
	●産業集…複合的な機能の導入	○	・実態調査に基づき○○についての整備を行っていく。	港湾整備担当
	・臨海部の交通ネットワークについて、課題のある箇所の実態調査を行った。	○	・○○についての整備を行っていく。	河港課
	・港湾からの物流がスムーズになるよう関係者と意見交換を行った。	○		
	・アウトプットなし	△	・新たな建設の可能性がある土地について、積極的な事前調整を行う必要がある。	都市計画課
	・企業立地方針の策定	○	・方針に基づいた具体的な施策の策定を行っていく。	産業政策課
	・アウトプットなし	△	・産業施設における現況に応じた緑化空間の現況の確認が必要である。	公園・21世紀の森担当

グリーンインフラ	●市民の…緑空間の保全・創出	・○○公園と○○で外来種の撤去と新たな樹種の更新を行った。	○	・公園の魅力を高めるために、周辺の地域住民の声を聞きながら、地域と連携した維持管理を行う必要がある。	公園維持課
		・公園の機能分担の方針を定めた。	○	・さらに公園の樹木・草花に関わりを持てるような取組を実施する。	公園計画・21世紀の森担当
地域資源	●人と…公園、緑地、農地等の地域資源の活用	・市内の農地を維持し、農業を身近に感じてもらうために、イベントを開催した。	△	・農業に興味がある方と農地活用との結びつけの手法の検討が必要である。	農政課
		・みどりのまちづくり計画を定め、緑についての方針を定めた。	○	・公園の機能分担を使い方・維持管理を通じたコミュニティ形成を実施していく。	公園計画・21世紀の森担当

都市交通の方針

誰もが安全で快適に移動できる交通ネットワークの維持又は向上を図るとともに、歩行者及び自転車が安全に安心して利用できる道路空間や、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルな駅前空間等の整備を進め、健康で環境にやさしいまちを目指します。

項目		進捗（アウトプット）	進捗状況	課題・方向性	担当
ネットワーク	●鉄道及…利便性の高いネットワーク構築、公共交通の維持	バス運転士不足解消のためのチラシ配付	△	・運転士不足を解消するには、求人だけでは限界があり、他の手法の検討も必要である。	都市戦略推進担当
	●市民生…総合的な地域交通政策	市と交通事業者、交通に関わる様々なステークホルダーが議論する場の創設	○	・総合的な地域交通政策の実現に向けて、さらに多種多様なステークホルダーと意見交換をしていく必要がある。	都市戦略推進担当
新駅	●阪急神…新駅の設置	まちづくり勉強会●回実施	○	・魅力向上に向け、周辺のステークホルダーへの働きかけが必要である。	都市戦略推進担当
		周辺の地域住民と一緒にワークショップを●回実施	○	・魅力向上に向け、周辺住民の意見を取り入れた整備を実施する。	道路維持担当
新交通	●スマー…MaaS	関西私鉄が共同で開発	△	・利便性を高め、市民に浸透させるため、実際の運用を通じて、システムのメリット及びデメリットを検証する必要がある。	都市戦略推進担当
計画的・効率的整備	●都市計…選択と集中	園田西武庫線、尼崎伊丹線、園田豊中線の整備	△	・整備中に出てきた新たなニーズに対して、どのように対応するか検討する。	道路整備担当
	●慢性的…交差点改良	アウトプットなし（〇〇年に事業開始予定）	○	・〇〇年の事業開始に向けて、慢性的な渋滞が発生している箇所とその原因を調査する必要がある。	道路整備担当
	●幹線道…立体交差、鉄道駅へのアクセス道路	アウトプットなし（〇〇年に事業開始予定）	○	・〇〇年の事業開始に向けて、交通状況を調査し、道路整備の優先度を検討する必要がある。	道路整備担当
		アウトプットなし（〇〇年に事業開始予定）	○	・〇〇年の事業開始に向けて、維持管理しやすい整備計画を検討する必要がある。	道路維持担当
臨海部の交通対策	●臨海部…物流施設の増加を注視した道路ネットワークの強化	尼崎市域交通ネットワーク連絡調整会の開催	△	・効果的な対策を実施するには多大な費用がかかるため、実施可能な費用でできる事業や取組を検討する。	道路整備担当
	●バス事…立地企業との連携、駅前広場での駐車場の確保	アウトプットなし	△	・臨海部の交通利便性を向上させるために、立地企業へ働きかけが必要である。	産業政策課
		アウトプットなし	△	・臨海部における道路状況を検証し、課題となる箇所をピックアップする必要がある。	道路課
		アウトプットなし	△	・臨海部における道路状況を検証し、課題となる箇所をピックアップする必要がある。	道路整備担当
	アウトプットなし	△	・臨海部における道路状況を検証し、課題となる箇所をピックアップする必要がある。	道路維持担当	
橋りょう長寿命化	●橋りよ…計画的な修繕更新、耐震性向上	波洲橋のECI設計	△	・長期工事期間中の円滑な代替交通網をどうするか課題である。	橋りょう維持担当
狭い道路の解消	●幅員の…建築物の更新に合わせた道路空間の確保	下坂部川出地区の道路拡幅	△	・道路空間整備補助金の申請事務が煩雑なため、手続きの簡略化し、道路空間の整備を促進する必要がある。	都市戦略推進担当
		地区計画区域内において、新しく建築物を建てる際は、建物のセットバックを指導し、道路空間の確保に努めた。	△	・建て替えていない建築物の前面道路では、セットバックができていない。	都市計画課
歩行者・自転車利用	●自転車…走行空間の整備	〇〇道における自転車道の整備	○	・市内における交通量の多いところから優先的に整備を進める必要がある。	道路維持担当
	●コミュ…ポートの拡大広域的な活用	新たに〇〇箇所に設置	○	・駅前など利便性の高い場所に設置できるよう整備を進める必要がある。	生活安全課
	●幹線道…十分な歩道幅員が確保された歩道	アウトプットなし	△	・市内における幅員の狭い道路をピックアップし、交通量等の調査を進める必要がある。	道路整備担当
		アウトプットなし	△	・市内における幅員の狭い道路をピックアップし、交通量等の調査を進める必要がある。	道路維持担当
	●歩道の…段差解消、休憩スペースの確保	5箇所整備（〇〇、〇〇、〇〇など）	○	・今後も、優先度の高い箇所から順次整備する必要がある。	道路維持担当
駅前広場	●既存の…にぎわいと魅力あふれる駅前広場	〇〇駅北側、〇〇駅周辺の設計開始	○	・〇〇駅周辺の賑わい創出する取組を進めるため、市民活動との連携が更に必要である。	都市戦略推進担当
		〇〇駅周辺の社会実験を行い、利用者データを収集した。	○	・収集したデータを活用し、賑わいあふれる駅前広場にするための整備内容を検討する必要がある。	道路整備担当
	●駅前広…ウォーカブルな空間の形成	塚口駅西側南北道路の歩行空間	○	・実際に歩きたいと思える空間を作るため、ソフト面の取組を検討する必要がある。	都市戦略推進担当
		〇〇駅西側道路の歩行空間	○	・実際に歩きたいと思える空間を作るため、ソフト面の取組を検討する必要がある。	道路整備担当
	●鉄道と…乗り継ぎ機能の充実	アウトプットなし（〇〇年に事業開始予定）	△	・〇〇年の事業開始に向けて、駅前の状況や交通状況を調査し、公共交通の効率的な運用を検討する必要がある。	都市戦略推進担当
自動車駐車場	●阪神尼…適正な維持管理	高い利用率の確保のため〇〇を実施	△	・子育て世代が利用できるようなコンテンツを取り入れるべきか検討している。	道路課
	●商業系…商業・業務建築物の駐車場の整備	アウトプットなし（〇〇年に事業開始予定）	△	・、収容台数の確保にむけた課題地域周辺の商業地への働きかけが進んでいない。	開発指導課

	●一定規…駐車場の確保と基準の見直し	アウトプットなし(〇〇年に事業開始予定)	△	・、収容台数の確保にむけた課題地域周辺の商業地への働きかけが進んでいない。	開発指導課
自転車駐車場	●老朽化…自転車駐車場の維持管理と更新	市内で路上駐輪が多い場所を調査し、必要な収容台数を検証した。	△	・路上駐輪が多い場所に適当な土地がなく、自転車の収容台数を確保することが課題である。	道路課
		阪急塚口駐輪場の整備の着手	○	・阪急塚口駐輪は整備は完了した。引き続き、市内の老朽化した駐輪場を整備していく。	道路整備担当
	●商業地…自転車駐車需要を生じさせる施設の自転車駐車場の整備の指導	〇件の指導	○	・課題地域周辺の商業地へ働きかけを行い、収容台数の確保の協力が必要である。	開発指導課
		市内の交通状況を検証し、課題がある場所をピックアップした。	○	・市内の交通状況から、課題がある場所を計画的に整備していく。	道路整備担当

R●評価 土地利用の方針



基本的な考え方

主に鉄道駅周辺に医療、福祉、商業等の必要な都市機能が充実し、市内に住む人、市内で働く人及び市内を訪れる人にとって快適で居心地が良く、にぎわいと活力あふれた都市空間の形成を目指して、鉄道沿線ごとのまちの特性を生かしながら、きめ細やかな土地利用を誘導します。

また、公共建築物等は、その地域の住民だけでなく、市内に住む人、市内で働く人及び市内を訪れる人がつながり、にぎわいを生む交流の場であることから、その活用を促進します。

主要なアウトプット

公有地のゆとりある住宅地としての転換

土地利用、建物用途、所有者意向等の調査が必要

上記総括のポイント

公有地の土地利用については、都市マスの方針に沿った転換を図るよう進められている。一方、民有地の土地利用の促進・転換については、きめ細かな誘導施策を実施するための基礎調査が満足に進められていない。

その他のおもなアウトプット

- 専用住宅地
専用住宅地に新〇〇公共施設の設計を開始
- 工業保全地
工業保全と周辺住宅の調和に係る制度改善
- 工業地全般
〇〇方針の策定

主要課題に関連する個別課題

- ◆広域型商業・業務地
土地利用、建物用途の変化の状況などについての調査が必要
- ◆近隣型商業地
商店連盟等の意向、建物用途の実態把握
- ◆住商複合地
建物所有者、店舗所有者へのヒアリングが必要
- ◆工業保全地
土地利用誘導方針と実態の乖離の検証
- ◆住工複合地
住宅転換状況の推移を把握

R●評価 都市交通の方針



基本的な考え方

誰もが安全で快適に移動できる交通ネットワークの維持又は向上を図るとともに、歩行者及び自転車が安全に安心して利用できる道路空間や、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルな駅前空間等の整備を進め、健康で環境にやさしいまちを目指します。

主要なアウトプット

市、交通事業者、利用者、
産業界など交通に関わ
る幅広いメンバーで連
携協議する場を設けた

主要課題

ネットワーク維持に向け
たバス運転士不足の解
消策の検討

上記総括のポイント

自家用車から公共交通への転換には、課題のある狭あい道路の減少、道路寿命の延伸、ウォーカブル空間の確保など様々効果が考えられる中、公共交通のネットワーク維持に向けたバス運転士の不足が深刻となっている。採用チャシ配架などの取組を実施しているが、効率的な輸送の検討など、運転士が減少する中での対策も必要と考えている。

その他のおもなアウトプット

- 新交通
関西私鉄が共同で「○○を開発」
- 道路計画的・効率的整備
○○線、○○線、○○線の整備
- 歩行者・自転車利用
○○道における自転車道の整備
- 駅前広場
○○駅西側南北道路の歩行空間
- 自転車駐車場
○○駅駐輪場の整備の着手

主要課題に関連する個別課題

- ◆道路の計画的・効率的整備
整備完了前に新たなニーズが発生
- ◆臨海部の交通対策
効果的な対策に多大な費用
- ◆橋りょう長寿命化
長期間の工事に対応する円滑な代替交通網
- ◆歩行者・自転車利用
スペース確保
- ◆自動車駐車場
十分なスペースが確保されない大型施設の建設

都市マス進捗管理スケジュール

[illegible]